

履修方法・修了要件

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 修士課程 公衆衛生学学位プログラム(M)

科目区分	科目群等	条件又は科目名等	修得単位数
基礎科目	学術院共通専門基盤科目	必修「社会医学概論」	2
	公衆衛生学関連科目	必修「疫学概論」	1
		必修「医生物統計学概論」	1
		必修「公衆衛生学特別演習」	8
		選択必修	履修方法参照
専門科目	公衆衛生学関連科目	必修「健康行動科学論」	1
		必修「疫学特論」	2
		必修「医生物統計学特論」	2
		必修「保健医療政策学」	1
		必修「医療管理学」	1
		必修「医療経済学」	1
		必修「ヘルスサービスリサーチ概論」	1
		必修「産業保健学」	1
		必修「グローバルヘルス」	1
		選択必修	履修方法参照
修了単位数			30

(修了要件)

2年以上在学し、本学位プログラムが定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げた者については1年以上在学すれば足りるものとする。

(履修方法)

次の履修方法により30単位以上を修得すること。

(1) 基礎科目 必修12単位(以下の4科目)

- ・学術院共通専門基盤科目:社会医学概論
- ・公衆衛生学関連科目－基礎科目:疫学概論、医生物統計学概論、公衆衛生学特別演習

(2) 公衆衛生学関連科目－専門科目 必修11単位(以下の9科目)

健康行動科学論、疫学特論、医生物統計学特論、保健医療政策学、医療管理学、医療経済学、ヘルスサービスリサーチ概論、産業保健学、グローバルヘルス

(3) 公衆衛生学関連科目の基礎科目・専門科目 選択必修6単位

(4) 公衆衛生学関連科目の基礎科目・専門科目、大学院共通科目 1単位以上

(注)

※上記のほか、学位プログラムの指定する科目は公衆衛生学関連科目に含めることができる。

※教育上有益と認められる場合には、10単位を上限として学位プログラムごとに定める範囲において、他の学位プログラムの授業科目の履修により修得した単位を修了の要件となる単位として認めることができる。